

# ネットワーク上の知的財産権及び私権

(単位数: 2)

担当教員:		入口紀男	
必修/選択		必修	国内・海外に向けてアップロードする自らの教育素材を法律で守ることができるようになるとともに、法廷での防禦・攻撃、法律の異なる閲覧国(外国)との間で合法的な契約行為ができるようになることをめざす科目。違法な侵害者等による攻撃並びにこれに対する防禦方法に関する知識と技術を学ぶとともに、ネットワーク技術の進展とeラーニングの発展に合わせた合法的な教育素材の作成方法等について理解を深める。
開講年次	1前	●	
	1後		
	2前		
	2後		
前提科目		なし	
評価の方法		[課題1] (4点×15 計60点): [第1~15回] 本科目におけるタスクに相当。 締め切りを過ぎて提出された場合は減点されます。	
		[課題2-1] (20点): [第1~3回] ※課題2は3つ各20点の計40点である。 すなわち、評価の高い2つの得点のみが記録される。	
		[課題2-2] (20点): [第4~9回]	
		[課題2-3] (20点): [第10~15回]	
内容		第1回 所有権とは	
		第2回 法律の属地性とは	
		第3回 無方式主義とは	
		第4回 著作権法の基礎	
		第5回 ネットワークと著作権	
		第6回 トレードマーク	
		第7回 特許・意匠	
		第8回 営業秘密	
		第9回 ソフトウェアの保護	
		第10回 著作権法の基礎	
		第11回 ネットワークと著作権	
		第12回 トレードマーク	
		第13回 特許・意匠	
		第14回 営業秘密	
		第15回 ソフトウェアの保護	